いま 寺に生きる ~問いとともに歩む生活を~ 「人と生まれたこと…本当に尊ぶべきこと」

寺 (ここ) にいて、お寺の運営 (経営・維持・<mark>儀式・行事・後継者問題) をどうしていこうかと</mark> いったことが問いとなっています。同時に、そういった体裁(かたち)をとり繕いながらの生活が、 地域社会や門徒にとってお寺が尊い場として開かれるご縁となっているのか、不安や不満といったか たちで私を問い返します。

肌身で感じているお寺への参拝やお内仏での仏事の減少を、単に門徒の「寺離れ」として済ませよ うとしていないだろうか。お寺は門徒でつくりあげるものだと言いながら、ともに仏事の回復を願い、 苦しみや悲しみに応えるような交わりを深めてきただろうか。

宗祖親鸞聖人御誕生八百五十年・立教開宗八百年慶讚法要をお迎えするにあたり「南無阿弥陀仏 人と生まれたことの意味をたずねていこう」というテーマが掲げられました。「人と生まれた」とい う事実から、他者との関係性を生きる私であることが教えられます。寺(ここ)に、仏事を通してど れほど多くのご縁によっていのちが育まれてきたのか、そのつながりを見失って生きようとしている 私が見えてきました。

南無阿弥陀仏(念仏)によって同朋としてのつながりを深めてきた真宗門徒としての生き方をたず ね、坊守会を超えたつながりを見出していける研修会となることを願い開催します。

日時

2021年9月9日(木)13:00~16:00

会場

真宗大谷派金沢別院 真宗会館ホール

※インターネットライブ配信も行います!(詳細は裏面)

講師

まさとし ふじはら

氏 (大谷大学准教授 金沢教区第3下組浄秀寺住職)

定員

富山教区10名、高岡教区10名、能登教区10名、小松教区10名 大聖寺教区5名、福井教区10名、金沢教区15名

70名

※インターネットライブ配信の定員はありません。

参加費

500円

※インターネットライブ配信は参加費無料です。

主催:真宗大谷派金沢教区坊守会

【問い合わせ】 真宗大谷派金沢教務所(担当:藤本) 〒920-0854 金沢市安江町15-52

電話:076-265-5191 FAX:076-265-5192 メール:kanazawa@higashihonganji.or.jp

講師紹介

ふじはら まさとし

藤原正寿氏

1963年石川県生まれ 大谷大学大学院文学研究科博士後期課程満期退学 真宗大谷派親鸞仏教センター研究員、 真宗大谷派教学研究所所員を経て現職 大谷大学文学部准教授 金沢教区第3下組浄秀寺住職

著書『キリシタンが見た真宗』(東本願寺)『清沢満之一生涯と思想ー』(東本願寺)いずれも共著『書いて学ぶ親鸞の言葉ー正信偈』著、監修、『書いて学ぶ親鸞の言葉ー和讃』著、監修

講題

いま 等に生きる ~問いとともに歩む生活を~ 「人と生まれたこと…本当に尊ぶべきこと」

日程

9月9日(木)

13:00 受付(真宗会館ホール

13:30 開会式·真宗宗歌·金沢教区坊守会長挨拶·金沢教務所長挨拶

13:45 講義 I

14:30 休憩

14:45 講義Ⅱ

15:30 質疑応答

15:45 閉会式·金沢教区副会長挨拶·次回当番教区坊守会長挨拶·恩徳讃

16:00 終了

携行品

念珠・勤行本・真宗聖典・筆記具・マスク

駐車場

金沢別院境内に無料駐車場あり(できるだけ乗り合わせていただければ幸いです。) ※バスの駐車も可能ですので事前にお知らせください。

申込 方法 来所にてご参加の方を各教区でお取りまとめ頂き、申込名簿(別紙)にて各教務所より金沢教務所へお申し込みください。参加費は教区でおまとめ頂き、当日受付にてお納めください。(インターネットライブ配信は申し込み不要です)

来所申し込み締め切り 8月17日(火)

- ★新型コロナウイルス感染予防のため、今年度は宿泊はなしとし、来所参加の定員を減らして実施いたします。
- ★研修会当日は、マスク着用、手指の消毒、入場者への検温、十分な換気、座席の十分な距離の確保等の感染対策を行います。来所参加の方はご協力いただきますようお願い申しあげます。
- ★状況により開催方法を変更する場合がありますので、ご了承ください。

インターネットライブ配信のご案内

参加費 無料

申込 不要



当日、会場にお越しになられない方を対象に、YouTubeでインターネットライブ配信を行います。 時間になりましたら以下の方法でアクセスしてください。(9月9日13:15~配信予定)

方法① QRコードを読み取る

方法②「おやまねっと」で検索して、金沢別院HPにアクセスする